

茨城豪雨災害対策ワークショップ

(第6回 豪雨災害に関する情報交換会 (茨城))

茨城県では平成27年9月関東・東北豪雨、令和元年東日本台風、令和5年台風13号水害などの豪雨災害を経験しました。地球温暖化によって、将来的に豪雨災害のリスクが高まる中、豪雨災害の減災対策のために、地域レベルで情報交換を行い課題を共有し、協力して対策する必要性が求められています。令和5年度の「豪雨災害に関する情報交換会 (茨城)」では、河川の予測と豪雨災害から学ぶ知見をテーマに講演会を開催いたします。自治体等の行政機関、研究者、地域で防災や気象に関わっている一般の方、豪雨災害対策に強い関心のある学生等のご参加を期待いたします。

2024年3月8日 (金) 16:00~17:30

会場：茨城大学水戸駅南サテライト
(水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館2階)

対面・オンライン ハイブリッド開催

講演

芳村 圭 (東京大学 生産技術研究所 教授)

『洪水を災害にさせない社会』への挑戦



信岡 尚道 (茨城大学 工学部 教授)

令和5年台風13号に伴う大雨 (線状降水帯) の現場から

司会・進行： 若月 泰孝 (茨城大学 理学部 准教授)

参加申し込み

QRコードから、もしくはURLをクリックして、フォームにご記入の上お申し込みください。
なお、会場には人数制限がございますので、対面参加ご希望の方はお早めにお申し込みください。



https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=EwOyHonCO0GKuRRvQf_3O9-SWzDanJPmx7U7V9eHqZUQkIHNVFKVDg0NzNIS0ZRS09LODRPMVc0WiQIQCNjPTEu

主催：茨城県地域気候変動適応センター、茨城大学

共催：気象庁水戸地方气象台

お問合せ： [本ワークショップ問い合わせフォーム](#)まで

